

令和元年度

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表(事業者職員向け) きりん教室用 集計結果

公表: 令和2年4月1日

教室名: きりん教室 なんと

	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	工夫している点	課題や改善点などを踏まえた 改善内容または改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		✓			小学生以上が数名でプレイルームを使うと少し狭く感じるため、活動スペースを分けて対応している。
	2 職員の配置数は適切であるか		✓			
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		✓			
	4 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		✓			
	5 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓				
	6 職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓				
適切な支援の提供	7 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか	✓				
	8 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	✓				
	9 活動プログラムの立案を、一人ではなくチームで行っているか	✓				担当者ではない職員も含め、活動について考えている。
	10 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓				
	11 平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか		✓			
	12 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	✓				
	13 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		✓			
	14 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		✓			
	15 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓				
	16 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	✓				
17 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせることで支援を行っているか		✓				

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善点などを踏まえた 改善内容または改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	18 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通して最もふさわしい者が参画しているか	✓				
	19 必要に応じ園や学校との情報共有・連絡調整を適切に行っているか(保育所等訪問支援・関係機関連携支援、送迎など)	✓				
	20 児童発達支援から放課後等デイサービスに移行する際、必要に応じ事業所間で相互に情報共有・理解に努めているか		✓			
	21 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		✓			
	23 地域自立支援協議会等へ積極的に参加しているか	✓				
	24 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓				
	25 保護者に対して、保護者の対応力の向上を図る観点から必要な相談・助言等の支援を行っているか		✓			
保護者への説明責任等	26 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		✓			
	27 <児発>児童発達支援計画(個別支援計画)では、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか ※表面にガイドライン項目の欄を、裏面に説明用のチェックリストを設けています	✓				
	28 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓				
	29 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		✓			
	30 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓				
	個人情報に十分注意しているか	✓				
	32 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓				
33 事業所の行事の中に地域交流が含まれているか	✓					
非常時等の対応	34 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		✓			
	35 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		✓			
	36 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓				
	37 食物アレルギーのある子どもについて、保護者の情報に基づく対応がされているか	✓				アレルギーや控えているものを表にまとめ、確認できるようにしている。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善点などを踏まえた 改善内容または改善目標
38	ヒヤリハット事例集を作成して、事業所内で共有しているか		✓			ヒヤリハット事例について、実際の場面から考える研修を実施するよう心掛け

職員に事業所の自己評価表を実施し、多かった回答に印をつけています。

児童発達支援評価表(保護者等向け) きりん教室(児童発達支援センター)用 集計結果

公表:令和2年4月1日 保護者数 49名 回収数 30部 割合 61%

教室名:きりん教室 なんと

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	%	%	%		机上活動とプレイルームの時間を交互にする等、活動スペースが確保できるよう心掛けます。
	2 職員の配置人数や専門性は適切であるか ※基準以上の配置を行っています					
適切な支援の提供	3 子どもと保護者の目標や課題が客観的に分析された上で、個別支援計画(児童発達支援計画)が作成されているか					
	4 活動内容が固定化しないよう工夫されているか				子どもが同じ遊びを好むため、固定化しやすい。	職員が協力し、様々な遊びが提供できるよう工夫します。
保護者への説明等	5 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか ※説明と重要事項説明書への記載を行っています					
	6 個別支援計画(児童発達支援計画)にガイドライン項目や支援内容が記載され、説明がなされているか ※表面にガイドライン項目の欄を、裏面に説明用のチェックリストを設けています					
	7 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか					保護者面談の日を設けられないか検討します。
	8 保護者に対し、必要に応じて相談・助言、教室での活動の説明等の支援が行われているか					
	9 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか ※重要事項説明書に記載し説明を行っています					
	10 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか					
	11 定期的に、教室だより等で活動概要や行事予定の情報を、ホームページで自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか ※きりんだよりの発行、ホームページに自己評価の掲載を行っています					
	12 個人情報に十分注意しているか					
非常時等の対応	13 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか ※掲示板に提示しています					
	14 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練・教育が行われ、実施状況が周知されているか ※教室として月1回実施し、掲示板やきりんだよりに載せています				参加したことが無いので分からない。	非常災害に備え避難訓練を実施しておりますが、少人数にて実施しておりました。多くの方にご参加頂けるよう実施方法について再検討していきます。
満足度	15 子どもは通所を楽しみにしているか					
	16 事業所の支援に満足しているか					

保護者のみなさまに「児童発達支援評価表(保護者等向け)きりん教室(児童発達支援センター)用」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。保護者のみなさま事業所評価へのご協力ありがとうございました。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	%	%	%		
	2 職員の配置人数や専門性は適切であるか ※基準以上の配置を行っています					
適切な支援の提供	3 子どもと保護者の目標や課題が客観的に分析された上で、個別支援計画(放課後等デイサービス支援計画)が作成されているか					
	4 活動内容が固定化しないよう工夫されているか					活動が固定化しないようレクリエーション等を実施しております。多くのお子さんに参加頂けるよう、実施について再度検討していきます。
保護者への説明等	5 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか ※説明と重要事項説明書への記載を行っています					
	6 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか					
	7 保護者に対し、必要に応じて相談・助言、教室での活動の説明等の支援が行われているか					
	8 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか ※重要事項説明書に記載し説明を行っています					
	9 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか					
	10 定期的に、教室だより等で活動概要や行事予定の情報を、ホームページで自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか ※きりんだよりの発行、ホームページに自己評価の掲載を行っています					
11 個人情報に十分注意しているか						
非常時等の対応	12 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか ※掲示板に提示しています					
	13 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練・教育が行われ、実施状況が周知されているか ※教室として年に2~3回実施し、掲示板やきりんだよりに載せています				利用しているお子さん全員が参加していますか？いざという時に心配です。	避難訓練の日を利用予定のお子さん以外にも案内するなどして、できるだけ多くのお子さんに参加して頂けるよう検討していきます。
満足度	14 子どもは通所を楽しみにしているか				教室での活動や友達に会えるのを楽しみにしています。	お子さん同士が遊びを共有したり、子ども同士でやり取りが楽しめる活動のをしたり関わりの工夫を行っています。
	15 事業所の支援に満足しているか					